

みもざ…黄色の小さく丸いお花です。毎年3月8日は国際女性デーとされており、イタリアでは「みもざの日」と呼ばれ、男性が日ごろの感謝の気持ちを込めて妻や恋人、身近な女性にみもざの花を贈る習慣があります。女性たちは家事や育児から解放され、友達と食事やおしゃべりを楽しむ日となっているそうです。



令和4年度

うるま市男女共同参画センターPR事業 うるま市男女共同参画標語募集 入賞作品

決定!



うるま市男女共同参画センターでは、PR事業の一環として、市立中学校生徒を対象に、男女共同参画に対する理解を深めることを目的とした、「令和4年度うるま市男女共同参画標語」を募集いたしました。

各中学校から568点に上る作品が寄せられ、事務局による一次審査、審査員(市男女共同参画審議会委員3名)による最終審査の結果、6名の方の入賞作品が決定いたしました。入賞者のみなさま、おめでとうございます。また、たくさんのご応募ありがとうございました。

入賞作品は、男女共同参画の啓発活動として、ホームページへの掲載、6月の「男女共同参画週間パネル展」で展示等を予定しています。

【募集テーマ】

家庭・学校・地域などにおける男女共同参画に関すること

【賞状及び副賞】

2月14日にうるま市役所にて表彰式が行われ、市長から賞状及び副賞(図書カード)が授与されました。



入賞作品

最優秀賞

「手伝って」 言われる前に 動く父

石川中学校 2年 儀保 明日菜さん

優秀賞

性別こえて 誰もが輝く 新たな時代!

高江洲中学校 3年 當銘 由輝さん

優良賞

男女関係なく みんなの個性や能力が

太陽のように輝くうるま市

伊波中学校 1年 儀間 ひよりさん

審査員特別賞

助け合い 男女共に 輝く未来

石川中学校 1年 やましろうのあ 山城 叶愛さん

男女の役割 決めつけないで

みんなで分担 支え合う家庭

伊波中学校 2年 とくもとあやな 徳本 彩奈さん

母ばかり 家事はみんなで やらなくちゃ

高江洲中学校 3年 ふさとあゆか 富里 歩花さん

令和4年度 男女共同参画啓発講座報告

思春期の心と体プログラム 令和4年6月～12月

うるま市では、男女共同参画推進事業の取組のひとつとして、市立中学校を対象におきなわCAPセンターの講師を派遣し、思春期の人権とデートDV予防講座を開催しています。

令和4年度は全10校で開催しました。



生徒の感想

- ・思春期=成長期ということ、いやなことははっきり「いや」と言えるようにしたいです。また、困ったことがあったら、信頼できる人に相談したいです。
- ・思春期に起こりやすい気持ちの変化や人間関係について知ることができました。

物の整理は、心の整理

～ ガラクタを整理して、人生を変えよう! ～

令和4年11月30日開催

講師: ^{たけうち きよふみ} 竹内 清文 氏 (NPO法人レインボーハートokinawa理事長)

ワークライフバランス (仕事と生活の調和) の観点から、物の整理が心の整理にもなり、仕事や生活面での充実に繋がることを目的として開催しました。



受講者の声

- ・「とにかく始める」という言葉がとても響きました。たしかに言い訳ばかりして始めることをしていないと感じました。
- ・ガラクタ整理を通して、自分の気持ちをきりかえて新しいスタートにしていきたいと思います。

出前防災講座

石川女性海外・国内研修生連絡協議会(虹の会)

令和4年12月17日開催

講師: ^{みやぎ はるお} 宮城 治夫 氏、^{あらかき} 新垣すみえ氏 (日本防災士会沖縄支部)

地域の防災活動に生かすことを目的として、男女共同参画の視点から「土砂災害等を避けるために」や「備える防災」についての講座を開催しました。



受講者の声

- ・天災は、忘れたころにやってくる。とても気をつけたいですね。
- ・年間1万回地震が起きているのはビックリです。沖縄では起きないとは思わず、日頃の準備や情報を早く知ることが大事ですね。

イクボスのススメ

～ 育児休業が取得しやすい環境づくり ～

令和5年1月25日開催

講師: ^{あらかきまこと} 新垣 誠 氏 (沖縄キリスト教学院大学教授)

男性の育児休業取得が女性活躍の推進にも繋がるため、男性の育児休業が取得しやすい環境づくりについて、市役所管理職職員を対象に開催しました。



受講者の声

- ・部下の家庭のことなどの把握が必要で、コミュニケーション力とマネジメント力をもっと高めようと思いました。
- ・イクボスを目指すためには、組織の風土や全庁的な取り組みと部下の意識付けも必要と感じました。



女性に対する暴力をなくす運動パネル展・講座



令和4年度のテーマ

「性暴力を、なくそう」

内閣府では、毎年11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めています。

配偶者等からの暴力、性犯罪、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成する上で克服すべき重要な課題です。

また、DVが行われている家庭では児童虐待も同時に行われている場合があります。暴力は、性別・年齢を問わず決して許されるものではなく、社会全体でこの問題に取り組む必要があります。うるま市においても、週間に合わせて、DVや児童虐待の防止等についての意識啓発のため、子育て世代包括支援センターと共催でパネル展や講座を開催しました。



DV(配偶者間暴力)が子どもに与える影響(令和4年11月21日開催)

講師：^{なかちえり}名嘉 知恵理 氏(更生保護法人在じゅまる沖縄DV加害者更生相談室研究員・相談員 公認心理師)

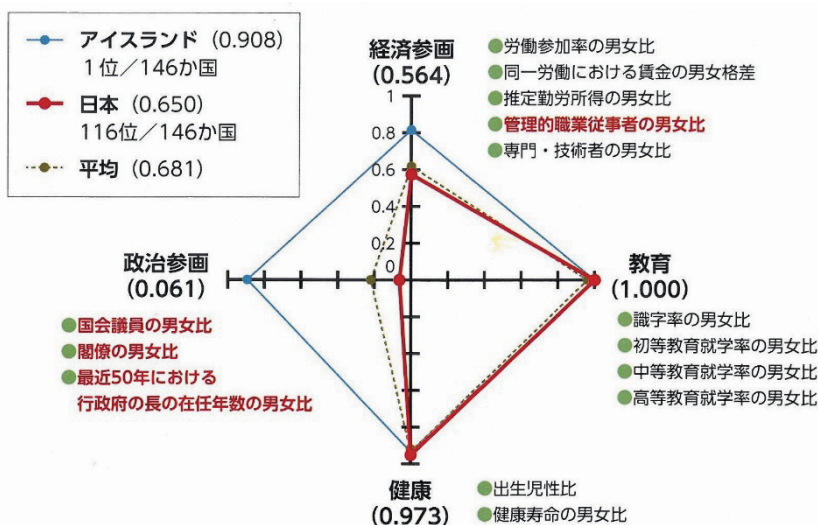
DV(配偶者間暴力)が子どもに与える影響について学びの機会を提供することで、DVや児童虐待防止に繋げることを目的として開催しました。



。——— 受講者の声 ———。

- ・様々な暴力による子どもへの影響が複雑であることが、人間関係を不安定にしていることが理解できました。
- ・身体のDVだけでなく精神的なDVもやってはいけない、させてはいけないと改めて感じました。

ジェンダー・ギャップ指数をご存じですか？ 日本は、何位？



(備考) 1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2022)」より作成
2. スコアが低い項目は赤字で記載

世界経済フォーラムでは、各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数を毎年発表しています。

この指数は、「経済」「教育」「健康」「政治」の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を示しています。

2022年の日本の総合スコアは、0.650、順位は**146か国中116位**(前回は156か国中120位)で、先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中で韓国や中国、ASEAN諸国より低い結果となりました。

日本は、「教育」の順位は146か国中1位、「健康」の順位は63位、「経済」は121位、「政治」は139位となっており、「経済」「政治」の分野における女性の参画が大きな課題となっています。

詳しくは、こちらのQRコードから▶
(出典：内閣府男女共同参画局)



うるま市女性団体連絡協議会

会員募集中です!

うるま市女性団体連絡協議会は、平成17年8月に結成されました。これまで市内の各女性団体が連携と相互の親睦を図り、女性の地位向上と豊かで明るい平和な男女共同参画社会の実現に寄与することを目的に、さまざまな活動に取り組んでいます。現在10団体が加盟し、リーダー研修、男女共同参画講演会、資金造成映画上映会、市長と語るつどいなどの活動を行っています。

市長と語るつどい(令和5年1月18日開催)

うるま市女性団体連絡協議会主催の令和4年度市長と語るつどいが3年ぶりに開催されました。各女性団体が日頃の活動を通して感じたことや市政に関する質問が提出され、中村市長や各部長と語り合う有意義な時間となりました。

質問事項

- ①うるま市内の道路標識(案内標識)について
- ②緑化推進事業の推進について
- ③ファミリーサポート利用料助成の拡充について
- ④石川多目的ドーム駐車場の管理について
- ⑤海の駅「あやはし館」の標識、駐車場使用の在り方について
- ⑥喜屋武マップ公園テニスコート横トイレの改修について
- ⑦すべての女性が輝く社会づくりについて
- ⑧英語教育について
- ⑨養育者(高齢者)世帯の児童扶養手当の支給について
- ⑩「こども食堂」について



- ⑪「うるま市更生保護女性会活動補助金」の見直しについて
- ⑫「再犯防止推進計画」について

①男女共同参画社会づくり推進事業補助金を活用してみませんか?

対象団体

- ①市内に在住又は勤務する方によって構成されている
- ②構成員が概ね10名以上
- ③継続的に活動を行っている又は行おうとしている
- ④政治活動、宗教活動又は営利事業を行っていない

対象事業

男女共同参画社会づくりに関する学習会、講演会等
男女共同参画社会づくりに関する意識啓発事業
その他男女共同参画社会づくりに関する事業

補助金の額

1事業当たり2万円を上限とする

②男女共同参画国内外研修派遣補助金

「うるま市男女共同参画国内外研修派遣補助金」は、男女共同参画について学習し、男女共同参画社会の実現に向けたリーダーの育成と資質向上を図ることを目的に、市内在住者が国内外研修へ参加する場合、経費の1/2以内(上限4万円)を市が補助しています。

③うるま市女性人材リスト登録者を募集中!

男女共同参画社会の実現をめざし、より多くの女性の皆さまに政策や方針決定過程に参画していただくことを目的に女性人材リスト事業を実施しています。
まちづくりに積極的に貢献でき、各分野でご活躍される方々の登録をお待ちしています。

④お知らせ

日本女性会議の次期開催は、令和7年(2025年)に奈良県橿原市に決定しました。

相談窓口のご案内

◆ひとりで悩まずに、まずはご相談ください。◆

- うるま市女性相談室(子育て世代包括支援センター内) …… ☎973-5041 (月～金 8:30～17:00)
- 中部配偶者暴力相談支援センター …… ☎989-6603 (月～金 8:30～17:15)
- よりそいホットライン …… ☎0120-279-338(24時間通話無料)
- おきなわ子ども虐待ホットライン …… ☎886-2900(月～金17:15～翌日8:30/土日・祝日は24時間)
- ていする相談室 男性専用 …… ☎868-4011 (日・月10:00～16:00)
- ていする相談室 女性専用 …… ☎868-4010 (火～土10:00～17:00)
- にじいろ相談(性の多様性に関する相談) …… ☎880-8434 (土 10:00～17:00)
- 沖縄県警察本部警察安全相談 …… ☎#9110 ☎863-9110 (24時間)
- 性暴力被害者ワンストップ支援センター …… ☎#8891 ☎975-0166 (24時間)



内閣府性暴力に関するSNS相談
Cure time(キュアタイム)



警察庁性犯罪被害電話相談
☎#8103(ハートさん)



【問い合わせ先 ①～④】企画部 共生推進室(男女共同参画センター) ☎098-973-8927